

平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成16年8月10日



上場会社名 株式会社 山 善 (コード番号：8051 東証・大証第一部)
 (URL <http://www.yamazen.co.jp/>)
 代表者 役職・氏名 取締役社長 吉居 亨
 問合せ先責任者 役職・氏名 専務取締役 管理本部長 青木 義雄 (TEL：(06)6534-3163)

1. 四半期財務情報の作成に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 税金費用については、法定実効税率をベースとした簡便的方法によっております。
 その他影響額が僅少なものについては、一部簡便な手続きによっております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 役員退職引当金の計上基準
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成17年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成16年4月1日～平成16年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (記載金額は百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第1四半期	70,324	11.0	1,214	480.9	1,209	670.1	1,071	-
16年3月期第1四半期	63,354	-	209	-	157	-	71	-
(参考)16年3月期	273,902		3,404		3,303		1,119	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第1四半期	11.41	-
16年3月期第1四半期	0.76	-
(参考)16年3月期	11.93	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期のがわが国経済は、企業収益の改善や民間設備投資の拡大に加えて、個人消費が増加に転じる等、景気回復が鮮明となりました。海外においては、米国経済は設備投資や個人消費を中心に回復基調を維持し、欧州経済も総じて緩やかな回復基調で推移しました。アジア経済は中国の経済成長を中心に全体的に拡大を持続しました。

このような状況のもと、当社は需要の動向に的確な対応を心がけるとともに、当社の強みである提案営業に一層注力してまいりました。

その結果、当第1四半期の売上高は前年同期比11.0%増の70,324百万円となりました。事業の分野別では、生産財関連部門(工作機械・産業システム・機械工具・システムエンジニアリング部門)の売上高が前年同期比20.0%増の41,269百万円と順調に伸長しましたが、消費財関連部門(住設建材部門・家庭機器部門)の売上高は前年同期比1.6%減の22,317百万円にとどまりました。国際営業部門の売上高は前年同期比8.6%増の6,118百万円となりました。

利益面におきましては、売上高増加と一般管理費の低減効果により営業利益は前年同期比5.8倍の1,214百万円、経常利益は前年同期比7.7倍の1,209百万円となりました。当期純利益は、役員退職引当金の計上基準を変更したことによる特別損失を277百万円計上しましたが、厚生年金基金の代行部分(将来分)を返上したことによる特別利益894百万円を計上したことにより、前年同期比15.1倍の1,071百万円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	155,054	16,044	10.4	171.00
16年3月期第1四半期	154,503	15,822	10.2	168.64
(参考)16年3月期	161,398	15,037	9.3	160.28

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第1四半期	3,575	320	6,299	24,972
16年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	11,827	235	6,149	27,367

(注) 平成16年3月期第1四半期のキャッシュ・フローは作成しておりませんので、記載を省略しております。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

(1) 財政状態の変動要因

当第1四半期における連結総資産は、前連結会計年度末に比べ6,344百万円減少し、155,054百万円となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金が3,426百万円減少し、有価証券が3,027百万円減少したことによります。一方、負債では5,706百万円の長期及び短期借入金の返済(調達と返済の純額)を実行致しました。株主資本は、税金等調整前四半期純利益1,838百万円の計上があり、前連結会計年度末に比べ1,007百万円増加し、16,044百万円となりました。

(2) 連結キャッシュ・フローの状況

当第1四半期における連結ベースの現金及び現金同等物(以下、資金という)は、前連結会計年度末に比べ2,395百万円減少し、24,972百万円となりました。

当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期の営業活動による資金は3,575百万円の増加となりました。この増加の主な要因は、たな卸資産が1,053百万円増加しましたが、税金等調整前四半期純利益の1,838百万円及び売上債権の減少(受取手形の流動化5,854百万円を実施した後の売上債権の減少額3,647百万円から仕入債務の減少額747百万円を相殺した純額2,900百万円)によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期の投資活動による資金は320百万円の増加となりました。この増加の主な要因は、有形・無形固定資産に係る支出が661百万円ありましたが、受取利息及び配当金収入で292百万円、及び有価証券の減少579百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期の財務活動による資金は6,299百万円の減少となりました。この減少の主な要因は、財務体質の強化に向けた長期及び短期借入金の返済が5,716百万円、利息の支払345百万円と配当金の支払234百万円によるものであります。

【参考】

[業績予想に関する定性的情報等]

当社グループの平成17年3月期の中間期及び通期の業績につきましては、平成16年5月21日に公表しました業績予想を変更しておりません。

(添付資料)

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額	金 額	率(%)	金 額
(資産の部)					
流動資産					
現金及び預金	21,204	15,859	5,345	33.7	21,143
受取手形及び売掛金	84,417	83,695	722	0.9	87,843
有価証券	3,852	3,304	548	16.6	6,879
たな卸資産	11,955	14,131	2,176	15.4	10,869
繰延税金資産	1,568	1,255	313	24.9	1,605
その他	2,103	1,368	735	53.7	2,670
貸倒引当金	1,353	1,356	3	0.2	1,371
流動資産合計	123,749	118,259	5,490	4.6	129,638
固定資産					
(1)有形固定資産					
建物及び構築物	7,312	8,214	902	11.0	6,189
機械装置及び運搬具	116	97	19	19.6	88
器具及び備品	209	205	4	2.0	149
土地	11,267	11,480	213	1.9	11,265
その他	-	3,298	3,298	-	850
有形固定資産合計	18,906	23,296	4,390	18.8	18,542
(2)無形固定資産	645	646	1	0.2	527
(3)投資その他の資産					
投資有価証券	6,025	4,618	1,407	30.5	5,849
長期貸付金	1,904	1,917	13	0.7	1,872
固定化営業債権	3,005	2,513	492	19.6	3,046
繰延税金資産	1,326	1,772	446	25.2	2,067
その他	3,128	4,060	932	23.0	3,466
貸倒引当金	3,647	2,614	1,033	39.5	3,622
投資その他の資産合計	11,744	12,267	523	4.3	12,678
固定資産合計	31,296	36,210	4,914	13.6	31,748
繰延資産					
社債発行費	8	33	25	75.8	11
繰延資産合計	8	33	25	75.8	11
資産合計	155,054	154,503	551	0.4	161,398

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額	金 額	率(%)	金 額
(負債の部)					
流動負債					
支払手形及び買掛金	99,604	84,858	14,746	17.4	100,327
短期借入金	16,045	21,991	5,946	27.0	17,300
引当金	512	530	18	3.4	1,262
その他	3,887	3,550	337	9.5	3,471
流動負債合計	120,049	110,930	9,119	8.2	122,362
固定負債					
社債	4,650	4,650	-	-	4,650
長期借入金	11,738	18,920	7,182	38.0	16,189
引当金	1,695	1,433	262	18.3	2,318
その他	657	2,536	1,879	74.1	629
固定負債合計	18,741	27,540	8,799	31.9	23,787
負債合計	138,791	138,471	320	0.2	146,149
(少数株主持分)					
少数株主持分	219	209	10	4.8	211
(資本の部)					
資本金	7,909	7,909	-	-	7,909
資本剰余金	6,081	6,081	-	-	6,081
利益剰余金	2,707	3,072	365	11.9	1,876
其他有価証券評価差額金	872	31	903	-	756
為替換算調整勘定	1,523	1,206	317	26.3	1,583
自己株式	3	2	1	50.0	3
資本合計	16,044	15,822	222	1.4	15,037
負債、少数株主持分及び資本合計	155,054	154,503	551	0.4	161,398

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額	金 額	率(%)	金 額
売 上 高	70,324	63,354	6,970	11.0	273,902
売 上 原 価	62,458	55,891	6,567	11.7	242,188
売上総利益	7,865	7,462	403	5.4	31,714
販売費及び一般管理費	6,650	7,253	603	8.3	28,309
営 業 利 益	1,214	209	1,005	480.9	3,404
営業外収益	365	310	55	17.7	1,513
営業外費用	370	361	9	2.5	1,614
経 常 利 益	1,209	157	1,052	670.1	3,303
特別利益	919	54	865	-	533
特別損失	290	1	289	-	6,067
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,838	210	1,628	775.2	2,230
法人税、住民税及び事業税	53	172	119		209
法人税等調整額	701	49	750		1,349
少数株主利益	11	14	3		28
四半期(当期)純利益	1,071	71	1,000	-	1,119

(注)当期より役員退職引当金の計上基準を期末要支給額の50%から100%へ変更しております。

これに伴い、前期末における未引当額277百万円を特別損失に計上しております。

3.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	(参考) 平成16年3月期
	金額	金額
・営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,838	2,230
減価償却費	178	804
減損損失	-	741
貸倒引当金の増減額(減少：)	3	738
その他引当金増減額(減少：)	1,372	1,375
受取利息及び配当金	292	999
支払利息	345	1,438
為替差損益(差益：)	1	0
投資有価証券売却損益(売却益：)	24	69
有形・無形固定資産除却損	12	21
有形・無形固定資産売却損益(売却益：)	1	344
売上債権の増減額(増加：)	3,647	5,669
たな卸資産の増減額(増加：)	1,053	504
仕入債務の増減額(減少：)	747	11,777
その他	1,016	4,544
小計	3,547	12,631
法人税等の支払額	28	804
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,575	11,827
・投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金純増減額(増加：)	10	11
有価証券純増減額(増加：)	579	314
投資有価証券純増減額(増加：)	43	53
貸付金純増減額(増加：)	28	251
その他の投資純増減額(増加：)	102	212
有形・無形固定資産純増減額(増加：)	661	359
利息及び配当金の受取額	292	997
その他	3	1,692
投資活動によるキャッシュ・フロー	320	235
・財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金純増減額(減少：)	5,209	4,434
長期借入金純増減額(減少：)	507	46
配当金の支払額	234	234
利息の支払額	345	1,429
その他	2	3
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,299	6,149
・現金及び現金同等物に係る換算差額	8	63
・現金及び現金同等物の増減額(減少：)	2,395	5,378
・現金及び現金同等物の期首残高	27,367	21,988
・現金及び現金同等物の期末残高	24,972	27,367

(注) 前年同四半期のキャッシュ・フロー計算書は作成しておりませんので記載を省略しております。

4.セグメント情報

【所在地別セグメント情報】

当四半期

(単位：百万円)

	日本	北米	その他	計	消去又は全社	連結
売上高	68,997	1,056	1,465	71,519	(1,195)	70,324
営業費用	67,891	1,087	1,337	70,316	(1,206)	69,109
営業利益	1,106	(31)	128	1,203	11	1,214

前年同四半期

(単位：百万円)

	日本	北米	その他	計	消去又は全社	連結
売上高	60,931	2,061	1,327	64,320	(966)	63,354
営業費用	60,651	2,182	1,268	64,103	(958)	63,144
営業利益	279	(121)	58	217	(8)	209

5.販売の状況

部門別売上高

(単位：百万円)

事業部門の名称	当 四 半 期 (平成17年3月期第1四半期)		前 年 同 四 半 期 (平成16年3月期第1四半期)		比 較 増 減 (印 減)	
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金 額	率(%)
工 作 機 械 部 門	12,258	17.5	8,876	14.0	3,382	38.1
産 業 シ ス テ ム 部 門	13,377	19.0	12,055	19.0	1,322	11.0
機 械 工 具 部 門	14,079	20.0	12,136	19.2	1,943	16.0
シ ス テ ム イ ン テ ギ ナ リ ン グ 部 門	1,553	2.2	1,320	2.1	233	17.7
生産財部門合計	41,269	58.7	34,389	54.3	6,880	20.0
住 設 建 材 部 門	12,053	17.1	11,707	18.5	346	3.0
家 庭 機 器 部 門	10,263	14.6	10,964	17.3	701	6.4
消費財部門合計	22,317	31.7	22,672	35.8	355	1.6
国 際 営 業 部 門	6,118	8.7	5,634	8.9	484	8.6
そ の 他	618	0.9	657	1.0	39	5.9
合 計	70,324	100.0	63,354	100.0	6,970	11.0